



加古川市立西神吉小学校
学校通信
No. 166

～ 3月です ～

いよいよ、令和7年度のまとめの3月が始まりました。日増しに暖くなり、校庭の桜のつぼみも少しずつ膨らみ始めました。いよいよ3月、今年度最後の1ヶ月のスタートです。

ふと振り返ると、昨年4月、新しい教室で少し緊張していた子どもたちの姿が思い出されます。この1年で、机に向かう背中が大きくなり、1年生はすっかりお兄さん、お姉さんの顔つきになりました。6年生は卒業という大きな節目を前に、一日一日を惜しむように過ごしています。

「終わり良ければすべて良し」という言葉がありますが、この1ヶ月は、今の学年で学んだこと、できるようになったことをしっかりと確認する大切な時期です。やり残したことはないか、新しく挑戦したいことはないか。子どもたちが自分自身の歩みを振り返り、自分を褒めてあげられるような、そんな締めくくりをしたいと考えています。

また、今月は学習のまとめと同時に、「ありがとう」を伝える月でもあります。『大切なこと にしかんき』の「かん」は「かんしゃ」です。お世話になった先生、一緒に笑い合った友だち、見守ってくださった地域の方々、そして毎日支えてくれる家族。感謝の気持ちを言葉や行動に表しながら、今のクラスで過ごすかけがえのない時間を大切に過ごしてほしいと思います。

西神吉っ子の一コマ



1年生は給食の用意も自分たちでできるようになりました。図工、音楽、書写、理科、外国語…どの教科もまとめをがんばりましょう!!